別紙

第 16 回みんなで創る自治基本条例市民会議 (平成 18 年 1 月 24 日)

各班の意見内容

住民参加の仕組み(自治)

類似

- 「・住民参加、参画 全ての計画策定に市民が参画できる
- し・市民の意見
- ・住民投票制度
- ・市民の権利、義務、責務
- ・行政の役割と責務
- ・市議会の役割と責務
- ・協働

類似

- ∫・評価
- ^し・行政の監視
- ・自治基本条例の位置づけ
- ・地域内分権 地域自治区、地域協議会の保障
- ・発言、行動への責任
- ・パブリックコメント

基本的理念

・発言、行動への責任

ソフト的(=まちづくりを進めていくうえで大切にすること)

- ・情報 = 財政公開(・財政)
 - 市政公開
- ・コミュニティ
- ・男女共同参画
- ・平等

郷土(ふるさと)

- ・環境
- ・歴史、文化
- ・景観、土地開発

重要課題

- ・過疎化防止
- ・地域格差
- B 新たに項目として追加すべきもの
- ・産業
- C 削除したほうがよいもの
- ・市議選

その他

- ・市民意見
- ・安全、安心
- ・人材
- ・交流

発表内容

- ・ まず自治基本条例とは何かをまとめていかないと方向性が見えていかないのではないか、ということで、基本検討項目 「~ルール化すべきこと」をもとにまとめていった。
- ・ まず「住民参加の仕組み」として、どのカテゴリーがまとまるのかという観点で洗い出しを行い、「市民参加・参画」、「住民投票制度」、「市民の権利・義務・責務」、「行政の役割と責務」、「市議会の役割と責務」、「協働」、「評価」、「自治基本条例の位置付け」、「行政の監視」、「地域内分権」、「発言・行動の責任」、「パブリックコメント」、「市民意見」というカテゴリーにまとめた。
- ・ 「発言・行動の責任」については、基本的理念の中に入れ込んでい くべき。
- ・ 「郷土」というところで、故郷を愛するという視点から「環境」、「歴史・文化」、「景観・土地開発」をまとめた。
- ・ 「地域内分権」については、今は地域協議会があるが、これがなくならないような作り方、それから「地域自治区」のあり方などについて、今後検討していくことが必要ではないか。これは上越市の自治基本条例の特徴としても残していく必要がある。
- ・ 「情報」、「コミュニティ」、「男女共同参画」、「平等」については、 まちづくりを進めていくうえで大切なものであって、ソフト的なも のである。「情報」の中に「財政公開」とか「市政公開」というも のもみんな入っていくのではないか。
- ・ 「過疎化の防止」と「地域格差」についても、これは重要課題では ないか。

A(他の項目と内容的にまとめられるもの)

- ・ 「市民の意見」と「市民参加・参画」には、相通じるものがあるのではないか。この「市民参加・参画」については、市の全ての計画 作成にあたっては市民の参画ができる仕組みづくりが必要ではないか、としてまとめた。
- ・ 「評価」と「行政の監視」についても、類似しているのではないか。 B(新たに項目として追加すべきもの)
- ・ 「産業」という項目を入れ込むべき。これは企業のみではなく、地 場産業や農業振興の推進、雇用創出になるようなものを入れ込んで いったらどうか。
- C(削除したほうがよいもの)
- ・ 「市議選」は、項目立てとしては別であり、削除したほうがよいのではないか。

A 他の項目と内容的にまとめられるもの

B 新たに項目として追加すべきもの

C 削除したほうがよいもの

D 内容を訂正すべきもの

・「男女共同参画」は単独項目

・「環境」は

"

上越市らしさが出る - 持続可能な発展につながる

・「市議選」は「情報」に含める

・「交流」は市外も含み 他の自治体との連携にもつながる

発表内容

- 前回検討していたものを引き続き詰めていくという形で話し合い を進めた。
- ・ その中で問題になったのは、まず「男女共同参画」は単独として項目に挙げるべきか、それとも「市民参加・参画」の中に入れるべきか、それとも前文あたりで取り上げるのか、ということを話し合った。実情はまだまだ男女共同参画は進んでおらず、「市民参加・参画」とは別の意味で項目として挙げるべきであり、これからの時代を築き上げていくにはとても大事な観点ではないかということで、最終的には単独の項目として挙げるべきだと結論付けた。
- ・「交流」については、「他の自治体との連携」が項目として挙がっていないので、いろいろ話し合った。これについても、経済効果のある交流、姉妹都市、県人会との交流などいろいろな話が出て、広い視野に立って進めていくということで、この項目もどこかにきちんと入れて位置付けていけたらよいのではないかということで話がまとまった。
- ・「環境」についての議論が一番盛り上がった。この「環境」を一つ の項目にするのか、それとも前文、趣旨説明あたりで、具体的では なくぼかした感じで入れるのか、ということを協議した。いろいろ 意見が出たが、上越市はこれまで環境に力を入れていて、ISO14001

も取得しており、環境負荷を次世代に残さずに負の分配をどうしていくのか、地域間、世代間でどう取り組むべきか、このようなことも話し合った。最終的に、上越市としては前文ではなく、きちんと項目として挙げた方がよいのではないかということになった。これを挙げることによって上越らしさが出るのではないか、広告塔的な意味も含めて PR 効果があるのではないか、という意見も多かったが、逆にこれがあることによって縛られ、かえって困ってしまうのではないか、という意見もあった。しかし、持続可能なまちづくりに繋げていけるのではないかということで、「環境」も項目として取り上げる方向で話がまとまった。

- ・「市議選」については、これは項目として取り上げるのではなく、 「情報」に含めるという形にしたほうがよいのではないか。
- ・ 「地域格差」について最後に話をしたが、この辺は結論が出なかっ た。

3 班

B \mathbf{C} D 地域自治区. 観光、産業、文化振興 通学区域は削除すべき コミュニティと行政の 発言、行動への責任 地域協議会を について 協働についてルール化 発言、行動への責任 地域格差 地域振興であり コミュニティに入れる は各行政、市議会、 市議選の広報云々 観光に加える 市民の責務に 通学区域 他の自治体との連携を 住みやすさを そぐわない まとめられる 市議選 安全・安心に 過疎化対象は別の議論 交流の項目に明記 平等 市議選 (担保できない) 入れる 基本的人権であり 世の中の流れに 「前文」で扱うべき 参加・参画 地域格差 教育 人材育成 景観・土地開発 市民意見・パブンメ 環境 行政の監視 地域内分権 コミュニティ 人材 市民の権利、 自治基本条例は 義務、責務 ・なんのために必要か? 個別内容が不明確 男女共同参画 ・制定の目的(目標)は? 判断できない 市民参加・参画 成果

発表内容

A(他の項目と内容的にまとめられるもの)

- ・ 「地域内分権」については「コミュニティ」に含める
- ・ 「発言・行動責任」、「平等」については、基本的なことなので前文に含める
- ・ 「景観・土地開発」については「環境」に含める
- ・ 「行政の監視」については「市民の権利・義務」へ含める
- 「パブリックコメント」と「市民意見」については、「市民参加・ 参画」に含める

A及びB(新たに項目として追加すべきもの)

- ・ 「教育」という項目を追加して、「人材育成」を「教育」に含める
- ・ 「通学区域(過疎化防止)」については、「観光・産業・文化」という項目を新たに設けてそちらに含める(過疎対策というよりも産業の振興のほうで含める)

C(削除したほうがよいもの)

- ・ 「市議選」については、条例としてはそぐわないのではないかその他
- ・ 「男女共同参画」について、「市民参加」へ含めるべきという意見 もあったが、新上越市の新しい特色としてあえて項目に残すべきと いう意見でまとまった。

ホワイトボード板書

A まとめられるもの		残すもの
市民の権利、義務、責務発言、行動への責任	環境 住みやすさ	男女共同参画
パブリックコメント 評価	安全・安心住みやすさ	「人材」の個別内容に追加 「次世代を見据えたまちづくり
地域内格差 地域内分権 交流 過疎化防止 歴史・文化 景観・土地開発	大項目(章)としては必要ないと 思われるもの 行政の監視 発言、行動への責任 平等 市議選 景観・土地開発	をし、後継者を育成する」
環境	パプリックコメント 等々	

発表内容

- ・ 大項目を精査して、これは中項目に該当するのではないか、削除す べきではないか、などを話し合った。
- ・ 「市民参画」と「男女共同参画」の関係を話し合ったが、「男女共同参画」はまだまだ社会に浸透しておらず、浸透するまでは別途の 項目として挙げようという考えから、残すものの一つに入れた。
- ・ 「人材」について、個別内容の中に「次世代を見据えたまちづくり をし、後継者を育成する」ということを追加で入れるべきである。

大切にすること		ルール化すべきこと			
・住みやすさ	安全・安心	¦ A まとめる	¦ B 追加	¦ C 削除 ¦	D 訂正
"	基本理念)めざすべき方向性		i !	i !	
・まちづくり	ッ 目標	・市民意見 7住民投票	・産業育成 📗	・通学区域	・地域内分権
・共通認識	<i>"</i>	[\] パ ブ リックコメント	・過疎化対策∫	(過疎化防止)	地域格差
	各項目の前提条件		社会基盤 ◀	or 理念へ	要検討
・地域自治区	に位置づける		・他の自治体との	・市議選	
地域協議会	地域内分権		¦ 上 連携	or 情報へ	・理念とすべきこと
主 体			(他の力も	・歴史・文化	の検討が必要
・市民 個ノ	人、団体		活用する)	or 理念へ	
・市民の責務		!	!	! !	ルール 手段

発表内容

- ・ まず基本検討項目 「~大切にすること」の網かけの部分について の扱いを検討し、次に 「~ルール化すべきこと」の大項目につい て検討シートに沿って分類していくという作業手順で行った。
- ・ の網かけの部分で、「住みやすさ」と「まちづくり」は基本理念 とし、目指す方向として挙げておくべきものだと考えた。
- ・ の「地域自治区」と「地域協議会」については、 の「地域内分権」に位置付けてはどうか。「地域自治区」については 5 年という期限を設けているが、5 年を超えても設置していくのか、それとも一つの市として廃止していくのか、という見直しをすべき

A(他の項目と内容的にまとめられるもの)

- ・ の「住民投票制度」、「評価」、「パブリックコメント」については、 市民の意見を反映させる手段であり「市民意見」の中に入れるべき C(削除したほうがよいもの)
- ・ ここに挙がっている項目や内容だけでは何が趣旨なのか分からな い部分もある。
- ・ 「通学区域(過疎化防止)」と「市議選」については削除したほうがよいが、「通学区域」のところに(過疎化防止)と載っており、これについては重要であるため、Bで項目を付け加えたらどうか。B(新たに項目として追加すべきもの)
- ・ 「過疎化防止」については、産業育成や暮らしやすさ、働く場の確

保の観点から、「社会基盤」というような項目を付け加えたらどうか。

・「他の自治体との連携」という項目が、資料 2の参考(ニセコ町、 杉並区、大和市の条例項目)の中の項目にあったが、これについて、 災害派遣、交流、他の自治体の力や知恵を借りようということで、 項目として新たに挙げたらどうか。

D(内容を訂正すべきもの)

- ・「地域内分権」と「地域格差」という言葉が相反しているのではないか。「地域格差」については行政サービスの低下などマイナスイメージ的なものに使われるが、逆に考えてプラス思考で言えば、地域の個性を活かすということにも繋がる。市を一体化していくという方向に進んでいくのかどうか、その辺のスタンスを決めなければ検討や分類等ができないのではないか。最低限のルールを設けて、自主性を設けていくというような内容にしてはどうか。
- ・ 理念とすべき項目が大変多く、それらについて検討が必要であり、 理念についてのルール化、そしてそれを実行する手段として何をす べきか、ということを次回は揉んでいきたい。その辺は自班だけで はなく、他班もどのように考えているのか、全体の意見として聞き たい。

A 市民参加・参画 市民意見、パブコメ

B 「総合計画」へ 市民の意見、総計の評価が

しっかりできるよう条例で

A 行政の監視 行政の役割と責務

A 景観・土地開発 環境

A 平等 発言、行動への責任

C 市議選

C 通学区域(過疎化防止)

C 地域内分権

A 男女共同参画 ... 入れなくても、当然なこと 入れるなら「平等」に

A 情報入手 情報共有

D 情報について 一般の情報と個人情報について区分

しくみづくりを明確に

A、B コミュニティ、交流、歴史・文化 「まちづくり」

(大きすぎるかも)

→世代によって受けとめ方がちがう

「まちづくり」の方が幅広い世代に受けがよい

B 住みやすさ

安全・安心 「前文」

└── ぼんやりしているので

B 大雪時の「一斉除雪」 上越市の特色を出せる

・ひとつの委員会ごとに完結するのではなく、その後の関連する作業に 最後まで関わっていけるようなしくみを定められないか

発表内容

A(他の項目と内容的にまとめられるもの)

- ・「市民意見」と「パブリックコメント」については、「市民参加・ 参画」に含める。
- ・ 「行政の監視」については、「行政の役割と責務」か「市民の権利」 に含める。
- ・ 「景観・土地開発」については、「環境」(自然環境)に含めると考えるが、本来の意味をよく聞いてみないと判断できないような項目がこれを含めて結構あり、分類も難しい。
- ・ 「平等」については、「発言・行動への責任」に含める。
- ・「男女共同参画」については、あえて一つの項目として起こすかど うか議論した。「男女共同参画」は、あえて項目として入れなくて もみんなで推進していくということが当たり前の時代になってき ており、入れるなら「平等」の中に含めるということで落ち着いた。

A及びB(新たに項目として追加すべきもの)

・ 「コミュニティ」、「交流」、「歴史・文化」の3つを一つの言葉で表 わすと「まちづくり」のような表現になるのではないか。「まちづ くり」の方が幅広い世代に受け止められるのではないか。

- ・ 「総合計画としての位置付け」について、もう少し内容を煮詰めて 表現をしてみてはどうか。
- ・ 基本検討項目 「~大切にすること」で挙げた「住みやすさ」について、これも「まちづくり」という表現に変えてみてはどうか。
- ・ 20 年ぶりの一斉除雪(排雪)を行ったが、上越市の特色を出すのであれば、「一斉除雪」などをこの条例の中にも表現してみてはどうか。その中でルール化すべきものが出てくるのではないか。

C(削除したほうがよいもの)

- ・「市議選」については、これは条例にはそぐわないのではないか。
- 「通学区域」については、「過疎化防止」という括弧書きがあるが、 これも「安全・安心」の中に含めてはどうか。ただ、これも本当の 意味が不明であるので、よくわからない。
- ・ 「地域内分権」については、先が見えない時代の中ではあるが、「コミュニティ」という項目のほうに落とし込んではどうか。 自治基本条例のサブタイトルとして、「合併して良かったね、長く 住み続けられるまちづくり」という案が出た。